エレクトロニクス事業





20/3期 連結売上高概況、重点施策進捗

- ▶ 前期比10.6%增
- > 携帯端末向け無線基地局用電源の伸長
- > 医療用電源の販売が堅調
- ▶ 環境関連の高電圧電源の需要増

21/3期 連結売上高計画

未定

21/3期 重点施策計画

- 高圧事業領域の拡充医療用および光源用の高電圧電源の開発推進
- ▶ 生産性向上・品質体制の強化
- ▶ 主要製品コスト低減による競争力強化

エレクトロニクス事業 20/3期重点施策進捗詳細



【注力製品の活動強化を推進】

◆無線基地局用に屋外設置を前提とした蓄電池搭載電源を投入し販売増

本製品の特徴

- ・ポールや電柱への設置可能な小型電源(電力密度: 鉛装置比約3倍)
- ・外装は耐重塩害塗装仕様・放熱は屋外熱交換器を使用
- ・安全で環境負荷の少ないニッケル水素電池を使用(停電時バックアップ約20分)
- ・蓄電池寿命予測機能・蓄電池切離し機能





新タイプ

今後現行型を機能アップした新製品(更に30%以上の小型化)をリリースし拡販推進

◆環境対応電源の堅調維持

電気集塵器用高電圧電源の国内トップメーカとしての実績、また高い信頼性が評価を得て、 発電所向けなどプラント物件で販売が堅調維持



エレクトロニクス事業 21/3期重点施策計画詳細



【顧客ニーズを取り入れた新製品開発を行い市場投入】

> 医療診断用X線電源

デンタル、マンモグラフィー、外科用、回診車、消化器系、循環器系など製品ラインナップを充実

コストダウンを図るとともに、顧客ニーズにマッチした製品の開発を継続し販売増を目指す





> 光源用電源(殺菌用ランプ電源)

小型高効率の殺菌用ランプ電源を開発製品化

顧客ニーズに合わせた最適な回路方式を採用

生産性を設計段階から考慮し、コスト競争力のある製品開発にて更なる販売増を目指す

